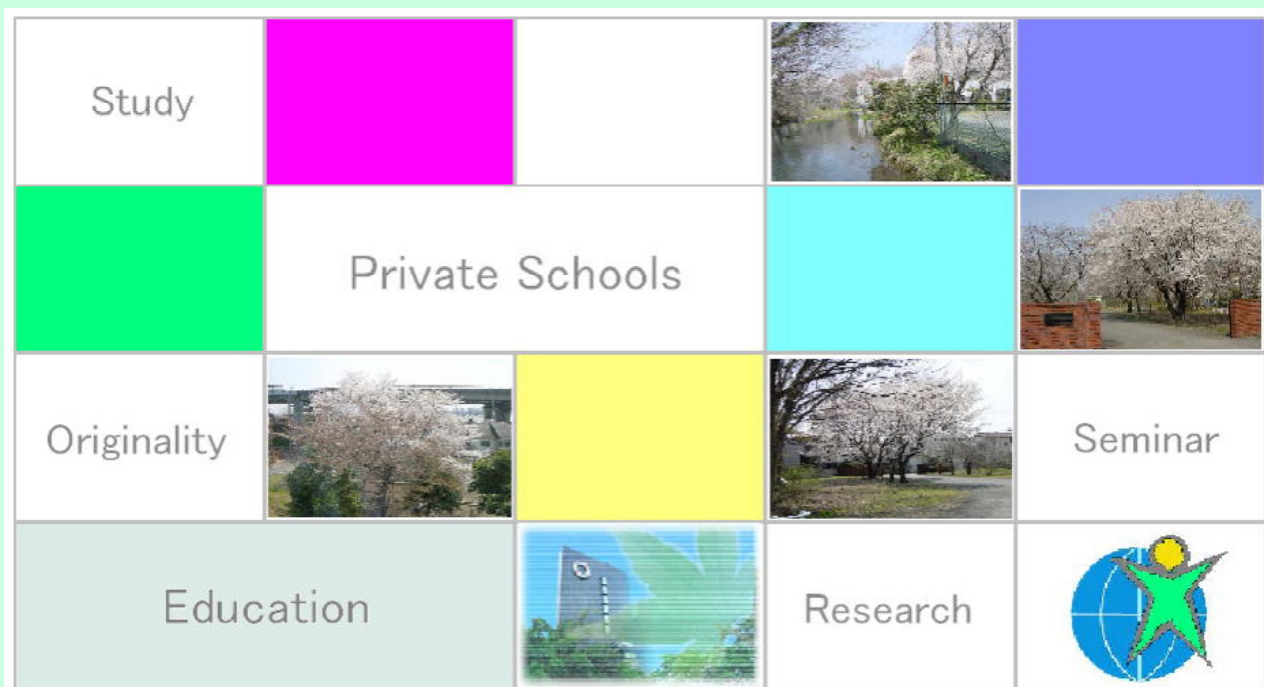


日本私学教育研究所 紀要 第46号

The Bulletin of the EIP SJ Vol.46 June/2010



2010-6

財団法人 日本私学教育研究所

The Education Institute for Private Schools in Japan

刊行のことば

中 川 武 夫

日本私学教育研究所は、最近の教育環境の急激な変化に対応するため、これまでの研究・研修事業の根本的な見直しを行っております。その一環として平成19年度より、研究事業の委託研究員の募集を、これまで続けてきた地区府県単位の募集制度から、全国の私立学校の教職員の皆様から研究企画書を提出していただき審査する公募制度に変更いたしました。委託研究員として取り組む研究は、私立学校での中等教育の実践ならびに私学経営の発展・向上等を図るとともに、私学の教職員としての力量向上を目指すことを目的としたものです。今回の公募に際して本研究所から示した主な研究テーマは、次の通りです。

- 1 . 私学の新しい学校運営組織や学校評価、教職員の研修システムなどに関するもの。
- 2 . 中高一貫、高大一貫、小中一貫など、新しい学校間の連携や一貫性を重視した教育のあり方に関するもの。
- 3 . 子どもたちが意欲的に主体的に学ぶための学習指導や生徒指導の内容や方法の開発に関するもの。
- 4 . 生徒募集、進路指導など、「入り口」と「出口」への新たなる対応に関するもの。
- 5 . 私学らしい地域との関わり方、共生のあり方に関するもの。
- 6 . その他、私学教育の一層の充実・発展に寄与できるもの。

平成21年度は、これらの研究テーマに対して、全国の学校から多数の応募があり、審査委員による採択を行い、本紀要に示す研究を1年間実施していただきました。

さらに、平成19年度から年度終了時の2～3月の土曜を2回使い、1年間の研究成果をまとめてご報告いただくようにいたしました。本年度の報告会でも、熱心な質疑応答のもと研究成果を深め広く普及する活動ができました。

本研究紀要は、これらの新しい公募制度による研究成果を研究論文としてまとめたものであり、これまで以上に私学教育の発展のお役に立てるものと自負しております。この研究成果が、全国の私学で共有されるとともに、より一層多くの方々に活用され、今後の私学教育の振興に資することを願っております。

(財団法人 日本私学教育研究所 所長)

日本私学教育研究所 紀要 第46号

目 次

1. 学校評価の動向と私立学校の対応 山 路 進 (日本私学教育研究所主任研究員)	1
2. 男女共同参画社会と私学教育(2) — キャリア教育とジェンダー — 友 野 清 文 (日本私学教育研究所主任研究員)	5
3. 国際交流と多言語教育 — 中等教育の多言語教育の推進、多言語 e-Learning の推進、国際交流の推進 — 山 崎 吉 朗 (日本私学教育研究所専任研究員)	9
4. 私立学校をとりまく諸事情と今日的課題 大 森 隆 實 (日本私学教育研究所専任研究員)	13
5. 生徒が抱えている問題発見・解決のシステムと校内支援体制 — 教育相談体制の変革と学校の活性化 — 横 田 克 哉 (札幌創成高等学校)	17
6. 小・中・高一貫校における外国語教育の位置づけ 木 村 侑香子 (聖ウルスラ学院英智小・中学校)	25
7. 学校における系統だった IT 化分野の検証研究 — IT 化の問題点とこれからの方向 — 三 谷 雅 章 (桜の聖母学院中学・高等学校)	33
8. 私立高校におけるキャリア教育推進の課題 — キャリア教育阻害要因の分析 — 綿 引 隆 (水戸女子高等学校)	37
9. 外部機関と連携した体験型学習による学習意欲の向上 佐 野 和 之 (西武学園文理中学・高等学校)	41
10. 高大連結を意識した私学における中高数学教育 鈴 木 良 典 (渋谷教育学園幕張中学・高等学校)	45
11. コンビニが子どもを破滅させる 宮 坂 みよ子 (清心女子高等学校)	49
12. 学校内での国際交流の定着と問題点 — 日仏高校交流の実践とアンケート分析 — 鷲 頭 弘 子 (カリタス女子中学・高等学校)	53

13. 免許更新制度の講習について — 私立学校養護教諭の実態から — 勝崎 由美 (法政大学第二中学校)	57
14. 受講者から見た教員免許状更新講習 宇佐見 英郎 (麴町学園女子中学・高等学校)	61
15. イギリス・台北の中学生との交流遠隔学習 馬場 秀行 (慶應義塾女子高等学校)	67
16. 私立高校における中高一貫教育と特別支援教育 — 特別な配慮を要する生徒の実態と支援に関する全国調査から — 田部 絢子 (成女学園中学校・成女高等学校)	71
17. 中等教育における外国語自律学習のための教材開発研究 — 多言語 E-learning ソフトの開発 — 竹内 敦子 (関東国際高等学校)	75
18. 生徒による学校 CM 作成と CM コンテスト 下野 敏弘 (豊南高等学校)	79
19. ネットワークを活用した他校との協働授業研究 — 情報を共有し、プレゼンテーション授業を展開 — 穴田 成人 (明星高等学校)	83
20. 後期中等教育における翻訳と表現をめぐる教育プログラムの開発 — 高大連携をねらいとする国語科と英語科の双領域を横断する新たな教育活動を目指して — 林 圭介 (法政大学中学・高等学校)	87
21. 一人ひとりを生かす学級経営 徳田 清美 (目黒星美学園小学校)	93
22. 中高一貫校における公民科教育と授業研究 — 清泉女学院中学高等学校教諭・梁瀬正彦氏の授業を対象として — 西永 兼康 (長野清泉女学院中学・高等学校)	97
23. 公立高校のコース編成と私学の対応 澤田 秀之 (東山中学・高等学校)	101
24. 戦後日本の高校教育における私立高校の役割についての研究 児玉 英靖 (洛星中学・高等学校)	105
25. 日中青少年交流と私学 棚橋 寛一 (京都文教高等学校)	109
26. 国際交流と英語教育 — その接点としての TOEIC® の指導 — 白井 雅裕 (同志社女子中学・高等学校)	113

27. 私学教育と地域協力 — 生徒会活動における環境美化活動の実践を通して — 梅原明史(大阪学院大学高等学校) ……………	117
28. 高等学校のキャリア教育における進路成熟の変容に関する研究 胡田裕教(東大阪大学敬愛高等学校) ……………	121
29. 中高一貫で取り組む、教師と保護者のタッグを組んだ情報モラル教育についての考察 吉田拓也(樟蔭中学・高等学校) ……………	125
30. 情報教育における成果物の広報活動への利用について — 「出身学校・出身塾へ感謝の手紙を送ろう」という授業実践 — 船田智史(樟蔭中学・高等学校) ……………	129
31. 高校生が主体的にコミュニケーションをとることができるための能力育成に 関する実践研究 松本宗久(大阪学院大学高等学校) ……………	133
32. 中高一貫私学の特性を活かした数学指導 — 特に、新教育課程を踏まえての中学での指導 — 久保光章(岡山中学・高等学校) ……………	137

※ 順不同、括弧内所属は執筆時所属

日本私学教育研究所 紀要 第46号

The Bulletin of the EIPJS Vol.46 June/2010

平成22年6月22日 印刷

平成22年6月25日 発行

編集兼 財団法人 日本私学教育研究所
発行人 所長 中川 武夫

発行所 財団法人 日本私学教育研究所
東京都千代田区九段北4-3-8
市ヶ谷UNビル6階
〒102-0073 TEL 03-3222-1621
URL <http://www.shigaku.or.jp/>

印刷所 株式会社カワマタ印刷工芸社
東京都江東区門前仲町1-11-2

ISSN 0285-7391

